

お客様へ

- この取扱説明書を必ずお読みください。
- お読みになった後は、大切に保管し、必要な場合にお役立ててください。

安全のために必ずお守りください

**警告**

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定されるもの

 禁止	●改造、部品の変更、専用電源装置以外でのご使用はしないでください。（火災・感電・落下のおそれ） ●万が一、煙が出たり、異臭がするなどの異常を感じられた場合、すぐに電源を切り、販売店・工事店にご連絡ください。（異常のまま使用すると火災、感電のおそれ） ●光源部や電源装置の隙間などに金属類を差し込まないでください。（火災・感電のおそれ）
--	---

**注意**

製品の取扱いを誤った場合、傷害または家屋や家財などの物的損害の発生が想定されるもの

 禁止	●お客様自身で工事はなさないでください。工事には電気工事士の資格が必要です。（火災・感電のおそれ） ●加熱源となるような設備の上には設置しないでください。（過熱して火災のおそれ） ●光源部を直視しないでください。（目を傷めるおそれ）
 厳守	●連続調光を利用する場合、指定の制御装置と組合せてください。（過熱して火災のおそれ） ●安全に明るさを維持させてご利用いただくため、１年に１回の保守・点検を行ってください。 ●点検・保守の際、必ず電源を切り、器具が冷えてから行ってください。（感電ややけどのおそれ）

●この器具は初期照度補正機能付照明器具です。定格出力の約80%の光束を保つように設計されております。
※連続調光（PWM方式）使用時、初期照度補正機能は解除されます。ただし、点灯時間はカウントし続けます。

●別売の照明制御機器との組合せをする場合、付近の機器・設備からの影響で正常に動作しない場合があります。
事前に動作確認をお願いします。

●本器具（光源部及び電源装置）には、寿命があります。
設置して8～10年が経過すると、外観に異常はなくても、内部の劣化が進行しています。点検、交換をお勧めします。
※使用条件：周囲温度30℃、１日10時間点灯、年間3000時間点灯（JIS C 8105-1解説より）

●周囲温度は、下記の範囲内で使用してください。（不点・短寿命のおそれ）
光源部：-20℃～+70℃、電源装置：-20℃～+50℃ ※光源部は夏季など一時的であれば+80℃まで使用可能
（範囲外でのご使用は、短寿命・故障の原因となります。）

●使用温度範囲を超えての使用や点検せずに長期間使用し続けると、まれに短寿命・故障・発煙・発火・感電のおそれがある為、定期的な点検をお勧めします。

●本電源装置は、本体の周囲温度が著しく上昇した場合、安全のため出力を制限する制御を行います。
高温環境となった場合、暗くなることがありますが異常ではありません。
周囲の温度が低下すると、元の出力に戻ります。（故障の抑制のため）

器具のお手入れ

汚れを落とす場合、薄めた中性洗剤を柔らかい布につけ、良くしぼってからふき取り、洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で拭き上げてください。
有機溶剤、磨粉、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

△注意： 点灯中、及び消灯直後の器具を清掃しないでください。（火傷の危険）

保証について

保証期間は商品お買い上げ日より１年間です。
※保証の例外：24時間連続使用など、１日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。

お願い

- LEDにはバツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色や明るさが異なる場合がありますが、異常ではありません。
- LEDの交換はできません。交換の際は、器具ごと交換ください。
- 壁面や床面などへの照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

異常時の処置



警告 煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切ってください。
（火災・感電の原因）
煙がでなくなるのを確認して、工事店または右記連絡先にご相談ください。

NEC 照明器具

372-401 DR**15H05 (HT) セツメイショ①

製品取扱説明書

LED高天井照明器具（電源別置タイプ） 初期照度補正機能付 高温特殊環境型

型 番： DRGE15H05 (HT) G/N-ZJX8（水銀灯400W相当 連続調光20%～100%）

施工業者様へ

- 施工前に、この『取扱説明書』を必ずお読みの上、正しく施工してください。
- 施工後に、ご使用のお客様にこの『取扱説明書』を必ず渡してください。

安全のために守ること

- 誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、警告、注意の表示にて区分し説明しています。

**警告**

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定されるもの

 禁止	●本器具（光源部、電源装置含む）は下記の使用環境及び条件では使用しないでください。 火災や漏電、感電、落下の危険が生じる可能性があります。 ・取付部の強度が十分耐えるものか確認してください。 ・30度を超える傾斜天井への設置は禁止です。 ・光源部及び電源装置から出ている配線を持ったり、引っ張らないでください。 ・可燃材に接触する可能性のある場所での設置は禁止です。 ・強風が吹く場所、振動、衝撃の激しい場所への設置は禁止です。 ・引火する危険のある雰囲気では使用禁止です。（可燃性ガス、有機溶剤、粉塵、スプレー等） ・酸、強アルカリなど腐食性ガス雰囲気、塩害の生じる場所では使用禁止です。 ・付近で殺虫剤などの散布はしないでください。（可燃性ガスや腐食性ガスが含まれる恐れあり） ・改造したり、部品変更したり、塗装などしないでください。 ・取付時に電線等を傷つけたり挟まないようにしてください。 ・屋外、水滴のかかる場所、極端に湿度の高い場所では使用禁止です。
 厳守	●工事は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準、内線規定に従い行ってください。 ●専用電源との組合せで使用ください。 ●D種(第3種)接地工事を確実に行ってください。

**注意**

製品の取扱いを誤った場合、傷害または家屋や家財などの物的損害の発生が想定されるもの

 禁止	●器具の取り付けには十分注意を払ってください。 ●定格電圧（定格±6%以内）が規定値であるか施工前に確認してください。 ●使用する電線は適合ケーブルを使用ください。 ●狭い閉ざされた空間では使用しないでください。器具が過熱し、火災や故障の原因となります。 ●本製品は高天井用の照明器具です。その他の用途では使用しないでください。 ●光源部を直視しないようにしてください。目の障害の原因になる恐れがあります。 ●光源部や電源装置の使用温度範囲を超える場所での使用は避けてください。 ●直射日光の当たる場所は、器具が加熱される可能性があるため設置を避けてください。 ●本器具は、人が容易に触れるおそれのある場所に設置しないでください。（火傷、感電の可能性） ●電源装置を１箇所にとまとめて設置する場合は、相互の電源間を5cm以上離し、風通しの良い場所へ設置してください。 ●落下等により衝撃を受けた光源部及び電源装置は使用しないでください。 ●発光面のカバーは化学強化ガラス製です。取扱には注意してください。
---	--

お願い	●本器具の光源部と電源装置は、使用温度範囲が異なります。同じ環境で設置できない場合があります。 ●温泉地など硫黄成分が含まれたガスが多い場所での使用は短寿命等の不具合が発生する場合があります。 ●200V電源で器具をON－OFFする電源スイッチは、両切りスイッチをご使用ください。 100V電源で片切りスイッチを使用する場合、スイッチを電源の高圧側に設置してください。 （片切りスイッチをご使用の場合、スイッチを切ってもLEDが微発光する場合があります。） ●半導体スイッチ式人感センサスイッチとの組合せは出来ません。リレー接点式人感センサスイッチを使用して下さい。
------------	---

株式会社ホタルクス

東京都港区芝1-7-17
〒105-0014 <http://www.hotalux.com/>

＜お客様相談室＞
フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間 平日9:00～12:00 13:00～17:30
（土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く）
FAX. 0748-61-2330

製品概要

※専用電源装置との組合せ時
※1：100％出力時

取付仕様	型 番	配 光 角	定格電圧	周波数	※1 定格電流			※1 定格消費電力	光 源 色	色 温 度
					100V	200V	242V			
直付形 (電源別置)	DRGE15H05 (HT) G/N-ZJX8	125度 (1/2ビーム角)	AC100 ～242V	50/60Hz	1.14A	0.55A	0.44A	112-115W	昼白色	5000K

光源部及び電源装置の重量

■ 右記表を目安にし、取付部の強度に問題がないかご確認ください。



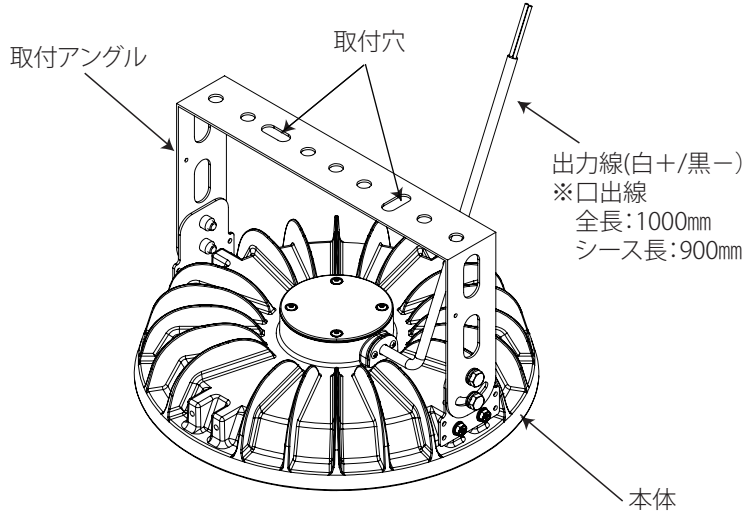
重量に耐えるところに取付けてください。
(落下の原因になります)

- 取付面は、平滑な面に取り付けてください。
- 取付面に凹凸がある場合、取付ボルトにナットや平ワッシャー等で取付面が水平となるように調整してください。
- 添付の落下防止ワイヤーは、建物の堅牢な場所に必ず接続してください。

型 番	器具質量
DRGE15H05 (HT) G/N-ZJX8	約 4.0 kg (電源除く)
電源装置 LPK10B-I2R4H-C01LL	約 1.2 kg (板金含まず)

各部の名称について

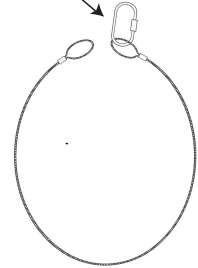
【光源部】



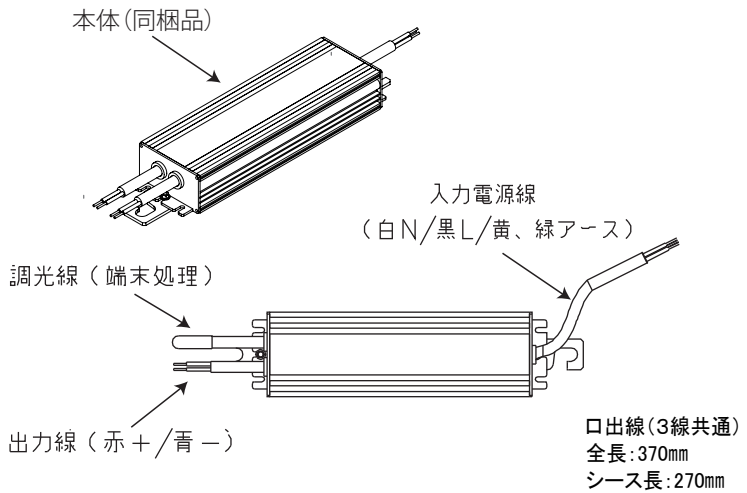
【付属部品】

M6リングキャッチ
(付属品)

落下防止用ワイヤー
(付属品)

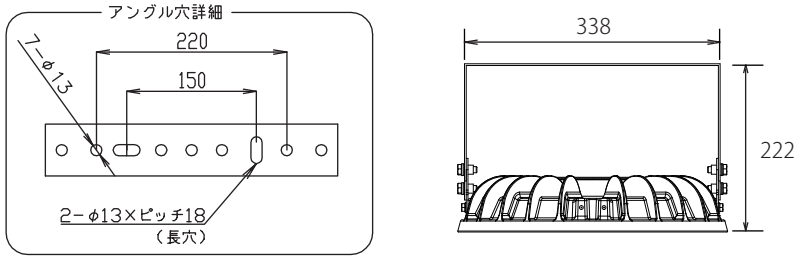


【電源装置】



1. 光源部の取付

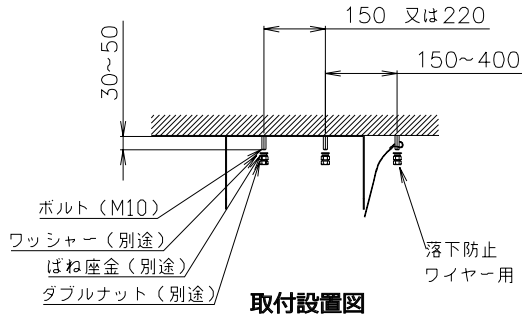
- ①事前に重量を確認し、取付面が十分に耐えうるか確認を行ってください。
- ②下記寸法に合わせて、取付ボルトを施工してください。
(取付ボルトは、M10またはM12のスタッドボルトを施設してください)



取付けは確実に行ってください。
(取付が不完全な場合、落下の原因となります)

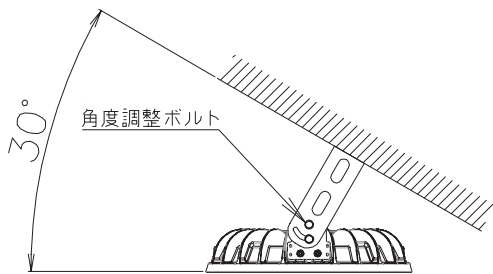
- 取付時は、安全上、二人以上で作業を行ってください。
- 付属の落下防止ワイヤーは、建物の堅牢な箇所に固定してください。

《注意》ワイヤー取付時に不備がある、または器具落下の衝撃に耐えられない箇所への施工は行わないでください。
万が一の器具落下が発生した場合に事故の原因となります。



傾斜天井への取付

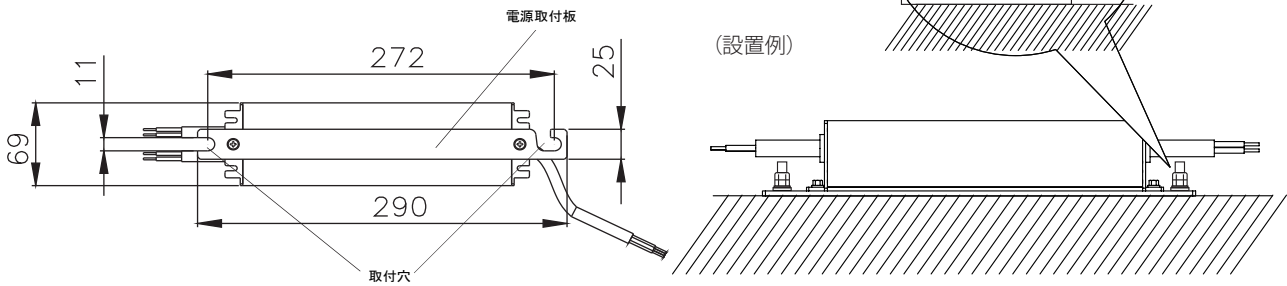
- 傾斜天井(上限30度)に使用する場合、角度調整用のボルトを緩め、発光面と照射面が水平となるようにボルトを確実に締め付けて固定してください。(M8:推奨締め付けトルク 12N・m)



角度調節用ボルトは確実に締付けてください。
(締付けが不完全な場合、落下の原因になります)

2. 電源の取付け

- ①事前に電源重量を確認し、取付面が十分に耐えうるか確認を行ってください。
- ②電源取付板の取付穴(2ヶ所)を取付ボルト(M10)とバネワッシャー、平ワッシャー、六角ナット(ダブルナット)を用いて 確実に固定をしてください。(推奨締め付けトルク：25N・m)
- 壁面への取付をされる場合も、確実に固定できる箇所へ設置してください。



3. 接続方法

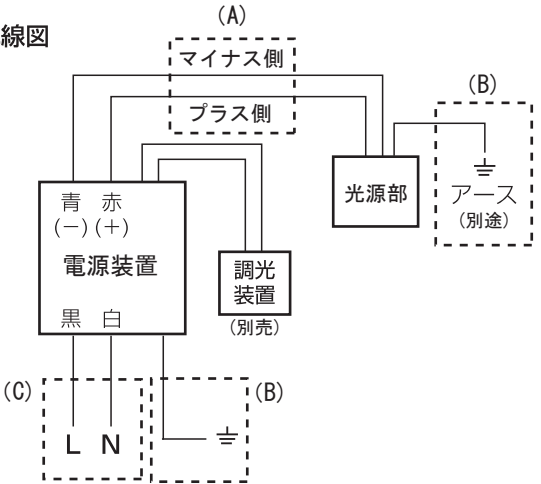
※接続方法については下記の図を参照してください。

- ①光源部出力線と電源装置出力線を電気設備の技術基準省令第7条に従い、確実に接続してください。
接続には600Vビニルキャプタイヤケーブル(耐熱温度80℃以上)と同等以上の性能を有するケーブルを使用してください。 ※下図(A)
- ②光源部及び電源装置へ接地工事を行ってください。 ※下図(B)
- ③電源装置入力線の接続処理を①と同様に行ってください。 ※下図(C)
- アース線(緑/黄)は 確実にD種接地工事を行ってください。
接続が不完全な場合、発火・感電の原因となります。
- 各接続部は、確実に絶縁被覆処理を施してください。
- 絶縁体の露出部は絶縁テープにて保護してください。
- 接続する際は、必ず極性を確認してください。
- 出荷時は調光線の端末処理を行っていますので、調光機能をご利用の際は線加工を施し接続部を確実に絶縁処理してください。
- 光源部と電源装置間の接続距離は最大50mです。
- 防水性能を要する場合は、接続部の防水処理を確実に行ってください。



- ・接続が不完全な場合、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- ・接続は極性(+、-)を間違えない。
(火災、感電、故障の原因となります)
- ・電源装置に通電した状態で、器具側配線を接続しない。
(感電、故障の原因となります)

配線図



※調光信号が入力されると、初期照度補正機能は解除されますが連続点灯時間はカウントを続けます。